

# 中国人日本語学習者の「言いさし文」に対する認識状況から見る日 本語教科書との関連 －「レバ」「タラ」を中心に－

馮晶

東京学芸大学大学院国語教育専攻

winnie\_e0825@yahoo.co.jp

## 1. はじめに

荻原（2012）によると、日本語母語話者のコミュニケーションの特徴として、文の途中で話を終えてしまい、最後まで文を完結させない表現、いわゆる省略がよく見られる。このような中途終了文を「言いさし」と呼ばれている。省略された部分は聞き手と話し手との共有知識により推測が可能になると考えられる。しかし、日本語学習者にとって、教わった時期に生じた理解不足あるいは話題についての共有認識が不足しているなどの原因により、話し手が分かってくれるだろうと想定している内容を、相手がなかなか理解してくれない場合が時々起こる。そのため、日本語学習者が「言いさし」表現を習った学習状況に照り合わせながら「言いさし」の意図への解釈が難しいと思われる発話内容との関連を明らかにする必要があると考えられる。

## 2. 研究動機・目的

中国の大学では、専門として四年間日本語を勉強してきた。そのうち、文は途中で終えてしまい、最後まで完結させない場合がしばしば見られた。「言いさし文」と言えば、幅広すぎると思われる。この中で、仮定表現として使われた「レバ」「タラ」は「言いさし文」として使う場合のみに絞っていきたいと考えている。理由としては、同じく仮定の意味を表す「レバ」と「タラ」の二つの表現に対して、学習者は区別できず、勝手に自分の勘でいいように使ってしまふことが観察された。この状況を避け、日本語学習者がよりよく両者の違いを理解し、より自然な日本語が話せるようにすることを本研究の動機としている。

本研究では、「レバ」「タラ」の「言いさし文」（白川 2009）に対する中国人日本語学習者の認識状況と日本語教科書との関連を明らかにし、中国の日本語教材の作成への参考資料とすることを目的としている。

## 3. 先行研究

### 3.1 白川（2009）の先行研究

白川 (2009 : 7) によると、形式上、主節を伴わずに従属節のみで表現される文を広い意味で「言いさし文」と言うならば、広義の「言いさし文」は、従属節だけで言いたいことを言い終えているか否かによって、次の2種類に分類される。

① 言うべき後件を言わずに途中で終わっている文。(言い残し)

② 従属節だけで言いたいことを言い終わっている文。(言い終わり)

同じく願望、勧めを表したい場合は、「タラ」「レバ」により、句のニュアンスが出てくる場合もあると述べた。「タラ」「レバ」の使い分けについて、それぞれの適切な使用場合は以下にまとめられる。

「レバ」

- ①. 反事実仮定の願望を表す場合
- ②. 相手の意志に配慮した願望を表す場合
- ③. 聞き手の現状を変えようとする勧める場合
- ④. 聞き手の願望を見越して是認する勧める場合

「タラ」

白紙の状態で聞き手に動作を行うよう勧める場合

### 3.2 尾方 (1998) の先行研究

「Pすれば」という言いさした形で文が終わっている時、単に言いさした場合であることももちろんあるが、それで文として完結している場合もある。そこで文が終わっていると認定する場合には、文意がその形で通じていることが求められる。

「ば」と「たら」の言いさし文を比較してみる。

例① : 孫がいたら、{良かった・うるさくて困る}。

孫がいれば、{良かったのに・\*うるさくて困る}。

例② : 君がやったら、{うまくいく・だめになる}。

君がやれば、{うまくいく・\*だめになる}。

上記、「たら」の後件には、好都合不都合のいずれも想定できるが、「ば」の後件には、好都合しか想定できないことが分かる。

「Pしたら?」「Pすれば?」は、いずれも提案・勧めの発話として用いることができる。しかし、両者はまったく等価値というわけではない。

「たら」を勧めの表現として用いる場合には、「たらどう(か)」の形をとる方が多い。それに対して、「ば」を勧めの表現として用いる場合には、圧倒的に「ばいい」の形が取られる。このため、「Pすれば」という言いさしの形は、そのまま「Pすればいい(良かった)」に読み替えて相手に一方的に強く勧める解釈できると思われる。

## 4. 予備調査

### 4.1 教科書調査

中国で出版された『総合日語』4冊を調べてみたが、「タラ」「レバ」の「言いさし文」が全くないことが分かった。

日本で出版された『LIVE from TOKYO 生の日本語を聴き取ろう』（4例）、『VOICES FROM JAPAN ありのままの日本を知る・語る』（3例）、『シャドーイング日本語を話そう！（中・上級編）』（11例）、『マンガで学ぶ 日本語上級表現使い分け 100』（1例）『聞いて覚える話し方 日本語生中継（中～上級編）』（0例）計5冊を調べ、計19例があった。

### 4.2 日本人ネイティブに対する意識調査

勧め、願望及び危惧とレバ・タラの言いさし文が表せる意味を全て含めて、『シャドーイング日本語を話そう！（中・上級編）』、『LIVE from TOKYO 生の日本語を聴き取ろう』と『VOICES FROM JAPAN ありのままの日本を知る・語る』を基に、アンケート問題を作った。但し、危惧用法の「言いさし文」はテキストの中で見当たらなかったため、筆者が作った例文を日本人に見てもらって違和感なしと言われた後にアンケートに加えた。

### 4.3 調査への考察

本文通りの解答が50%以上に占めた 問題番号	本文と違った解答が50%以上に占めた 問題番号
1番、2番、3番Y、5番、7番、 8番、9番、10番、11番、12番X	3番X、4番、6番、12番Y

問題1から問題12Yまでは『シャドーイング日本語を話そう 中・上級編』を参考にしたので、解答と本文を照り合わせて以下の表1を作った。本文と違った回答が出たため、ネイティブの日本人にインタビューして確認した。

12番Yを例に説明する。尾方（1998）によると、「タラ」の後、好都合や不都合のどちらでも付けられるが、「レバ」の後には「いい」という好都合しか想定できないと指摘した。

先行研究に基づき、ネイティブの人に確認をした。「出会えたらどうする？」と連想しやすく、まだ言い終わっていないような感じがする。それに対して、「出会えれば」は「出会えればいい」と連想しやすく、言い終わらなくても意味が分かると言う。

テキストの本文では2番の例文において、「タラ」が使われたが、ネイティブの日本人に確認したところ、この問題の人物設定は恋人関係であり、相手に嫌われたくないため、強く押し付け

そんな「レバ」より、「タラ」のほうが提案に近く、優しそうに聞こえるということがある。

## 5. まとめと今後の課題

予備調査の結果から見ると、先行研究と食い違った場合も少なくもなかったため、さらに明らかにしたいと思っている。

今後、同じく教科書を使っている中国人学習者に意識調査の協力を依頼し、つながりをさらに明らかにしていきたい。中国で出版された教科書をさらに範囲を広げて調査する予定がある。

予備調査の後、中国人日本語学習者を対象とする本調査に入る予定である。  
なお、日本で出版された日本語教材もさらに範囲を広げて調べて、中国の日本語教材への改善に繋がりたいと思っている。

## 参考文献

- 浅野陽子（2009）『LIVE from TOKYO 生の日本語を聴き取ろう』ジャパンタイムズ  
斎藤仁志・深澤道子・酒井理恵子・中村雅子・吉本恵子（2010）『シャドーイング 日本語を話そう・中～上級編』くろしお出版  
白川博之（2009）『言いさし文の研究』くろしお出版  
永田由利子（2009）『VOICES FROM JAPAN ありのままの日本を知る・語る』くろしお出版  
荻原稚佳子（2011）「日本語母語話者による自由会話における「言いさし」の使用と解釈」『明海大学外国語学部論集』第23集 pp 1-17  
荻原稚佳子（2012）「日本語自由会話における「言いさし」使用と解釈の難しさー中国母語話者の場合」『明海大学外国語学部論集』第24集 pp 17-33  
彭広陸・守屋三千代（2005）『総合日語』北京大学出版社